

# 令和5年度 牛川小学校グランドデザイン

自ら学び、深く考える  
ことができる子

## 自ら学ぶ

### ①問題解決的な学習の基盤づくり

- ・基礎基本の定着を図る
- ・トークタイムを活用し、話し合い（話すこと・聴くこと）のスキルアップを図る
- ・子どもがわくわくするような授業、追究したくなる授業を展開する

### ②学びのツールとしてのICT活用

- ・ICTのよりよい活用法を学び合い、授業に取り入れる
- ・調べ学習や学習における周りとの情報共有ツールとしての有効活用を図る

### ③教師の授業力向上

- ・子どもの思いや願いを大切にしたい授業づくりについて研修し、実践し、全教職員で学び合う

思いやりの気持ちをもって  
周りとは接することができる子

## ゆたかな心

### ①規範意識の育成

- ・発達段階に応じた「当たり前」とは何かを考える場を設定し、当たり前のことが当たり前に行えるよう、教育活動全般で育てていく
- ・挨拶の必要性を伝えるとともに、生活委員会を中心にあいさつ運動を展開する

### ②温かな気持ちで人と関われる心の育成

- ・縦割り活動の中で異学年集団との関わりを深める
- ・特別支援学級との交流を大切にする

### ③道徳教育の充実

- ・自他の命を大切に、性別、文化、考え方の違いを受容できるように道徳授業の充実を図る

心身の健康に努め、心身ともに鍛え、  
成長できる子

## じょうぶな体

### ①基本的な生活習慣の定着

- ・元気カードや保健だより、学年通信等で家庭にはたらきかけ、早寝・早起き・朝ごはんを励行する

### ②心身の健康を意識できる子の育成

- ・SST、エンカウンター、ほっとハートを活用し、人と関わり方を学ぶ場を設定する
- ・心の健康を学校保健委員会で取り上げるとともにレジリエンス教育に取り組む
- ・本は心の栄養と捉え、読書好きな子を増やす取り組みを行う
- ・体育授業はもちろん、休み時間など、体を動かす機会を設け、外遊びを奨励する

### ③自分の命は自分で守る子どもの育成

- ・校内での安全な過ごし方や緊急時の避難について学習する
- ・登下校の交通安全意識を高める

教職員・保護者・地域が協働し、  
信頼される学校のもとで子どもを育てる

## 信頼される学校

### ①地域教育力を生かした教育活動

- ・地域教育力を学習活動に積極的に生かす

### ②積極的な情報発信

- ・学校だより、学年だより、メール、学校HPによる情報発信を充実させる

### ③保護者・地域・職員間における信頼関係の構築

- ・個を大切にしたい教育の推進を図る。問題行動、いじめの情報共有を確実に行い、早期解決に努める
- ・職員間の報連相を確実に行い、問題の早期解決を図るとともに、職員がお互いに気持ちよく働ける環境づくりに努める

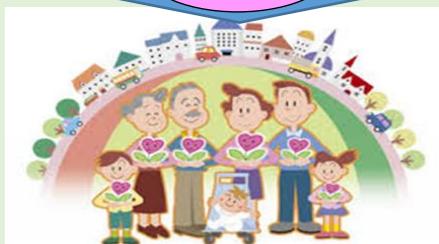
子どもたち・教職員が誇りをもてる学校づくり  
～教職員・保護者・地域の協働を通して～  
150th Anniversary!

双方向

PTA活動

のびるん de スクール

トヨッキースクール



地域教育ボランティア

- ・ましろの会(図書ボラ)
- ・クラブボランティア
- ・子ども見守り隊
- ・授業お助け隊
- ・教員OBボランティア

青陵中 さくら会(評議員会)・校区自治会・健全育成会・子ども110番の家・子ども会・同窓会 等